

平成27年 第2 予算審査特別委員会討論要旨

◎ 市民クラブ

市民クラブを代表しまして、第2 予算審査特別委員会に付託されました議案第2号から8号まで並びに関連議案3件の全てを可とする立場で討論いたします。

「地方創生」を謳う安倍内閣のもと、消費税増税、原油高、電気料等の増大により厳しい財政状況が続く中、予算編成に当たられました市理事者、担当部局の皆様には敬意を表しますとともに、今後も厳しさが強まることも予想されることからより一層の取り組みの強化をお願いし、以下若干の意見を付して討論といたします。

1. 国民健康保険特別会計

引き続き高齢化率の上昇や医療費の増大など、厳しい局面が続く中、特定健診や高齢者の予防医療の拡充に取り組まれていることに対し、敬意を表します。収納率の向上は無論のことですが、医療の公平性も担保しながら、健全経営に努められたい。

2. 公営住宅事業特別会計

滝川市公営住宅ストック総合計画に基づき、空き家住宅や風呂なし住宅の解消、高齢者向け住宅などの整備に向け、市民の住環境の改善に努められたい。

3. 介護保険特別会計

平成27年度からの「第6期高齢者保健福祉計画」の計画推進に当たっては、認知症高齢者などへの万全な対応を迫るとともに、地域包括ケアの広域的な対応などを含め、さらなる積極的対応に努められたい。

4. 後期高齢者医療特別会計

高齢者の予防医療の拡充・推進にさらに努力し、健全運営に努力されたい。

5. 土地区画整理事業特別会計

都市交通マスタープランにのっとり、市民周知と理解を求めながら、慎重かつスピーディーな整備を図られたい。

6. 下水道事業会計

分流化工事の推進を一層進められるとともに、管渠や中継ポンプ場の改修・更新など施設の長寿命化、老朽化対策に努められたい。

7. 病院事業会計

医師・看護師等の確保に引き続き努力されるとともに、早急に10対1看護の解消を図られたい。また、医療情報システムの導入について市民周知を徹底し、患者に対するサービス向上について、検討されたい。

◎ 新政会

新政会を代表して、本委員会に付託されました平成27年度の議案第2号から第8号の7件並びに第16号、第17号、第29号について、以下若干の意見を付して賛成の立場で討論を行います。

1. 国民健康保険特別会計

不納欠損、収入未済額のさらなる減少に努められ、基金の繰り出しについても十分に検討し、安定的な運営を求めます。

2. 公営住宅事業特別会計

各市営住宅の見回りを徹底し、住みよい環境を提供することで家賃滞納の防止につなげ、さらに徴収を強化し、高齢者の特に単身世帯においては、安否確認を含めたケアを求めます。

3. 介護保険特別会計

第6期介護保険事業計画を市民に広く周知し、早期の包括ケアシステムの構築を目指すに当たり、市民が利用しやすい事業としていただきたい。

4. 後期高齢者医療特別会計

予防医療の推進と適切な対応、情報の収集に努め健康診査、疾病予防100%達成に努力されたい。

5. 下水道事業会計

日々の点検、調査を計画的に行い、設備の長寿命化を図り、将来の設備更新を想定し資金の内部留保に努められたい。

6. 病院事業会計

医師、看護師の安定的な確保に努め、さらなる周辺地域医療機関との連携強化を求めます。

◎ 公 明 党

公明党を代表し、第2予算審査特別委員会に付託されました議案第2号から第8号まで及び関連議案3件の全てを可とする立場で討論いたします。

最初に市長初め、理事者並びに職員各位が厳しい財政の中、予算編成に当たり努力されたことに敬意を表します。

「デフレ脱却のためのアベノミクスの第3の矢が放たれました。地方の元気なくして国の成長なし」とのスローガンから、昨年11月に地方創生法案が成立しました。本市においても、この制度をチャンスと捉え、市長を中心に英知を結集して取り組むべきと切に要望致します。

以下若干の意見を付して討論いたします

1. 国民健康保険特別会計

本特別会計の健全化のため、特定健診の受診率向上、健康づくり事業、ジェネリックの推進に努められたい。

2. 公営住宅事業特別会計

エレベーターのない公営住宅利用者が、高齢化に伴い、足の不自由な方が増えている現状だが、対応策に努められたい。

3. 介護保険特別会計

「第6期高齢者保険福祉計画・介護保険事業計画」が今年よりスタートするが、サービスの充実、予防事業の推進に努められたい。

4. 病院事業会計

健全経営のため、患者への気配りや、経費節減に努められたい。また高齢者対策の取り組みに努められたい。